

TAIPEI REPORT

APR 2012

CONTENTS

Resort Hotels in Taiwan

The Lalu 涵碧樓

Silks Place Taroko 太魯閣晶英酒店

Villa 32 三二行館

The Lalu 涵碧樓

Type of Business: Luxury Resort Hotel

Developer: 鄉林國際集團(Shining International Group)

Hotel Management Group: 鄉林國際集團(Shining International Group)

Address: 南投縣魚池鄉水社村中興路142號

Number of Rooms: 70 rooms

Room Rate: Single 15,500NT~

Open date: 2002.3.3

Architect and Interior Design: Kerry Hill

Lighting Design: Nathan Thompson

Website: <http://www.thelalu.com.tw/>

[Map]



[Overview]

The Lalu (涵碧樓) は台湾の中部に位置する日月潭にあるリゾートホテル。オープンは2002年で、近年の台湾におけるラグジュアリーリゾートホテルの中では先駆的存在として国際的に認知されている。建築・インテリアデザインはアマンリゾートを手がけるKerry Hill氏によるもので、「ミニマリズム」と「禅」をテーマに木、石、ガラス、鉄という4つの基本材料で構成されている。隣接する日月潭は、台湾で最大の湖であり、その美しさから台湾八景のひとつと言われ、現在もリゾート地として非常に人気が高い。ホテルの敷地そのものは、日本時代であった1916年に日本人が涵碧樓という住宅を建てたことに由来しており、その後日月潭が景勝地として人気の高い観光地となると、日本の皇族なども訪れる台湾有数の保養所となり、中華民国以降は蒋介石の別荘として使用されたという歴史的にも重要視されてきた背景がある。



外觀





外觀







レストラン













Silks Place Taroko 太魯閣晶英酒店

Type of Business: Luxury Resort Hotel

Developer: 晶華國際酒店股份有限公司(Formosa International Hotel Corporation)

Hotel Management Group: 晶華國際酒店股份有限公司(Formosa International Hotel Corporation)

Address: 花蓮縣秀林鄉天祥路18號

Number of Rooms: 160 rooms

Room Rate: 5,500NT~

Open date: 2009.12

Architect and Interior Design: 黃宏輝建築士事務所 (Irving Huang Architects)

Website: <http://taroko.silksplace.com.tw/>

[Map]



[Overview]

Silks Place Taroko (太魯閣晶英酒店) は台湾でリージェントホテルを運営する晶華酒店グループ (Formosa International Hotel Group) が手がけるリゾートホテルライン「Silks Place」のひとつである。台湾の東側は未だ手つかずの大自然が残る場所が多く、特に花蓮の太魯閣(タロコ)は東海岸では最も有名な景勝地である。ここは現在太魯閣国家公園として管理されており、様々なハイキングコース等が用意され、大自然が楽しめる場所となっているが、太魯閣晶英酒店はこの国家公園内の中心部に位置している。こちらの敷地も元々はとして日本時代に高官に好まれた保養所兼接待所のひとつであり、中華民国以降は蒋介石が海外からの貴賓を接待する場所として「天祥招待所」と名付け利用されてきた歴史がある。



外観



国家公園内に位置する絶景のロケーション



ロビー





レストラン

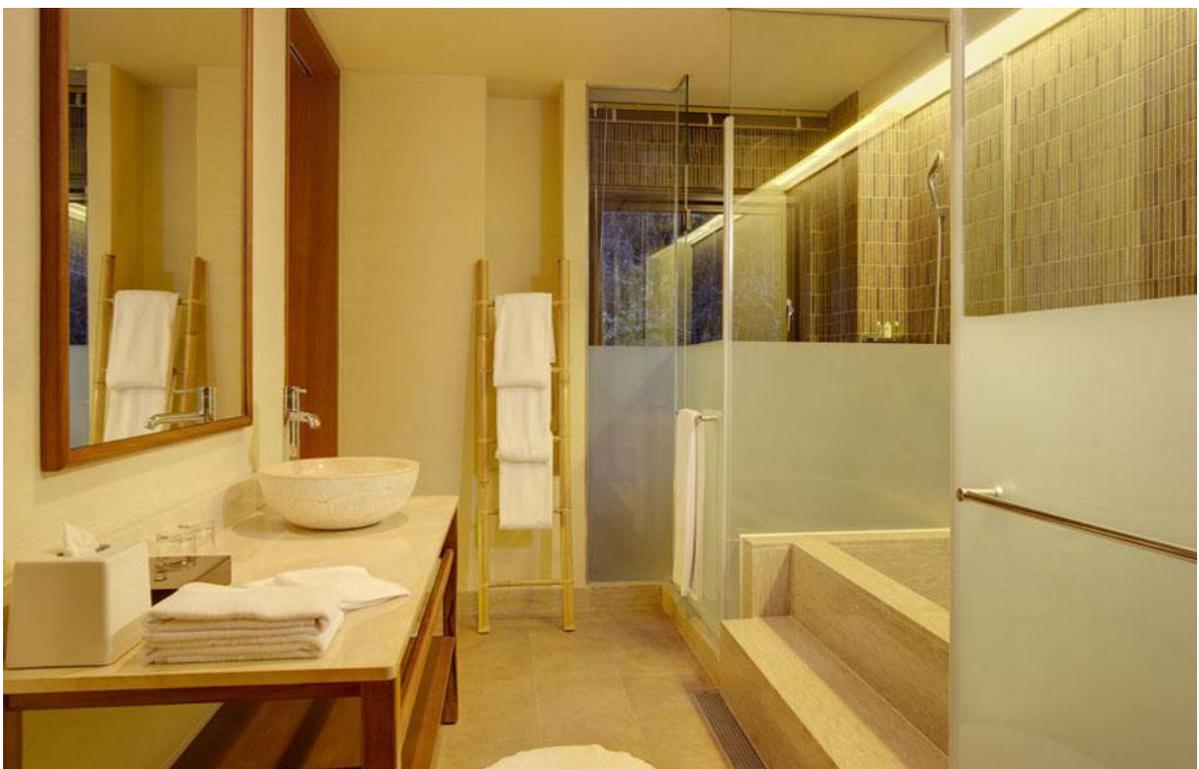


スパ ラウンジ



スパ 施術室









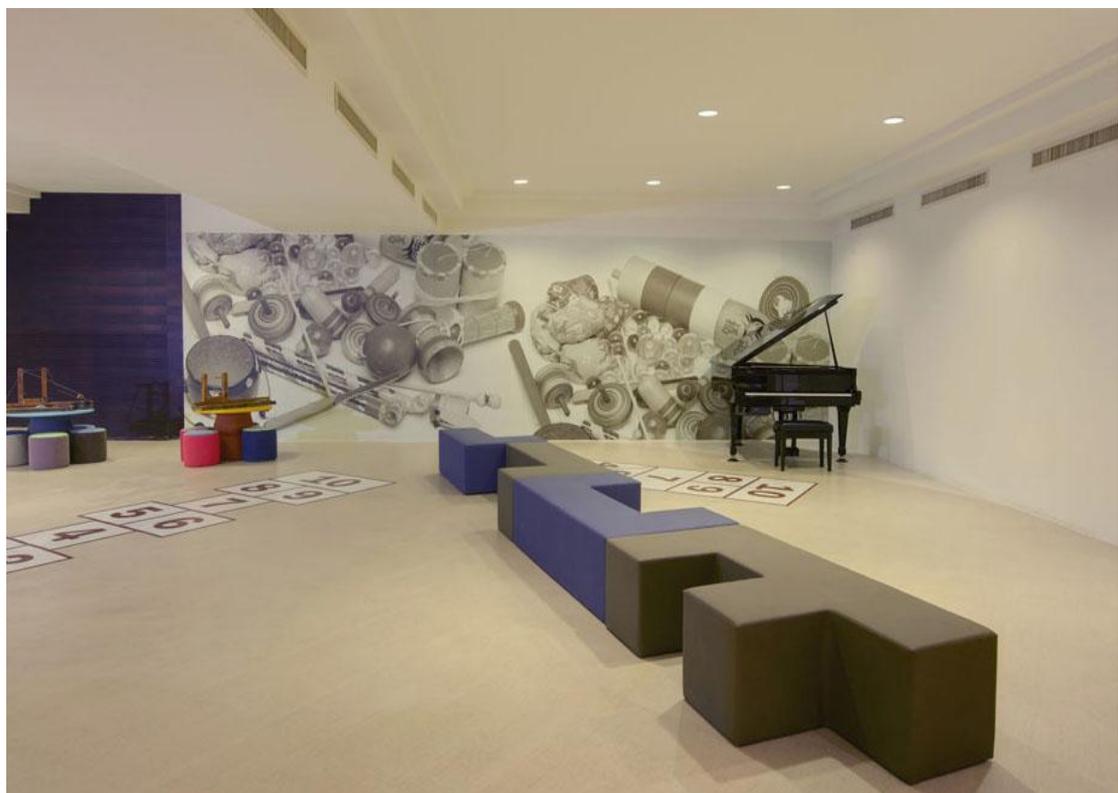
スイートルーム







キッズプレイルーム





Villa 32 三三行館

Type of Business: Luxury Resort Hotel

Developer: 彩色人生興業股份有限公司

Hotel Management Group: 彩色人生興業股份有限公司

Address: 台北市北投區中山路32號

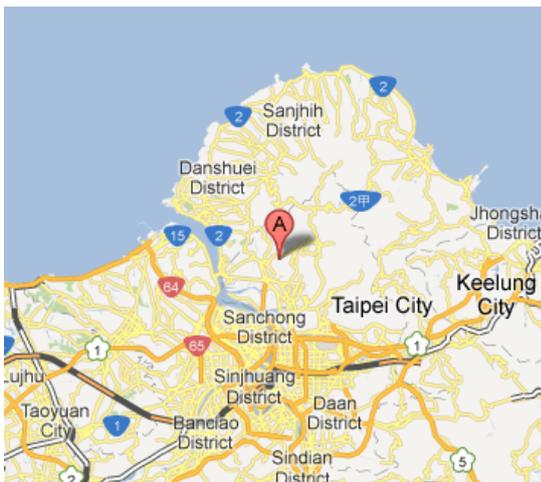
Number of Rooms: 5

Room Rate: Western style NTD16,000~ Japanese style NTD25,000~

Open date: 2004.4

Website: <http://www.villa32.com/>

[Map]



[Overview]

台北北部の温泉地として人気の高い北投に位置するVilla32(三三行館)は少人数制の高級ヴィラ。このヴィラは、今は亡き台湾のビジネス界の重鎮のひとりであった実業家の榮安邱氏が晩年力を入れていたウェルネス事業の一環として完成させたもので、オープン当初は会員制であった。2005年より一般公開されているが、少人数制なのとそのサービスクオリティの高さから、現在でも予約を取るのが難しい人気施設である。また、宿泊のみならず、スパ・エステのみのサービスも提供している。建築・インテリアデザインのコンセプトは、「泉・木・樹・石」という4大要素によって構成されており、自然の中にあるような落ち着きのあるデザインが特徴。また室内は東南アジア風、和風、洋風、と用途等によりテイストが分かれている。



外觀





アプローチ テラス







ジャパニーズルーム







スパ 浴場

